

# SpeedikitLite ver2.2.2 バージョンアップ手順書

## ■バージョンアップ前のお願

- バージョンアップは本手順書通りに実施して下さい。  
本手順書通りに実施されない場合、ジョブが正常に動作しない可能性があります。
- 本手順書に記載されている以外のメッセージ等が表示された場合、または不明点等ございましたら下記の【お問合せ窓口】へご連絡頂くようお願いします。

### 【お問合せ窓口】

TERAN-CSD(テラン・シーエスデー)  
電話番号:0120-004-626  
問合せ可能時間帯:平日9:00~17:00

## ■ご注意

- バージョンアップ実行時に**端末の再起動**が必要になります。
- 端末の再起動が可能な時間帯**でバージョンアップを実施いただくようお願いします。
- また、バージョンアップ中はJOBの起動を管理しているサービスが停止し**再起動するまでJOBが起動されなくなります**ので**JOBを起動するよう設定した時間帯にバージョンアップを実施しないよう**ご注意ください。

## 1. SpeedikitLiteバージョンアップ

### ■バージョンアップ手順

- ① 以下、URLより該当のバージョンアップモジュールを(任意の場所)に保存します。

PC版 : <http://www.iteran.jp/speedikitLite/verup/spdv222verupForPC.zip>  
サーバ版 : <http://www.iteran.jp/speedikitLite/verup/spdv222verupForSV.zip>

- ② ダウンロードしたモジュールのプロパティを確認し、**セキュリティのブロックがしている場合、ブロックの解除**を行います。

★★★ ブロックの解除 必ず実施願います！！ ★★★

The screenshot shows the 'Properties' dialog box for the file 'spdv222verupForPC.zip'. The 'Security' tab is active, displaying a security warning: 'このファイルは他のコンピューターから取得したものです。このコンピューターを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。' (This file was obtained from another computer. To protect this computer, access to this file may be blocked). A 'ブロックの解除(K)' (Unblock) button is visible. The 'Permissions for this file' section shows '許可する(K)' (Allow) checked. A red callout box explains that if the '許可する' checkbox is present, it should be clicked and '適用' (Apply) or 'OK' pressed to unblock the file. A blue callout box explains that if the 'ブロックの解除' button is present, it should be pressed to unblock the file. The 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and '適用(A)' (Apply) buttons are also highlighted with red boxes.

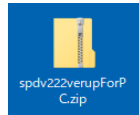
「許可する」チェックボックスが表示されている場合、「許可する」チェックボックスをクリックしチェックをつけ、「適用」ボタン、「OK」ボタンを順にクリックし、ブロックを解除します。  
※当チェックが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

OS/環境によっては下図のようなセキュリティブロックの表示場合があります。

セキュリティ: このファイルは他のコンピューターから取得したものです。このコンピューターを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。 **ブロックの解除(K)**

「ブロックの解除」ボタンが表示されている場合、「ブロックの解除」ボタンを押下し、ブロックを解除します。  
※当ボタンが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

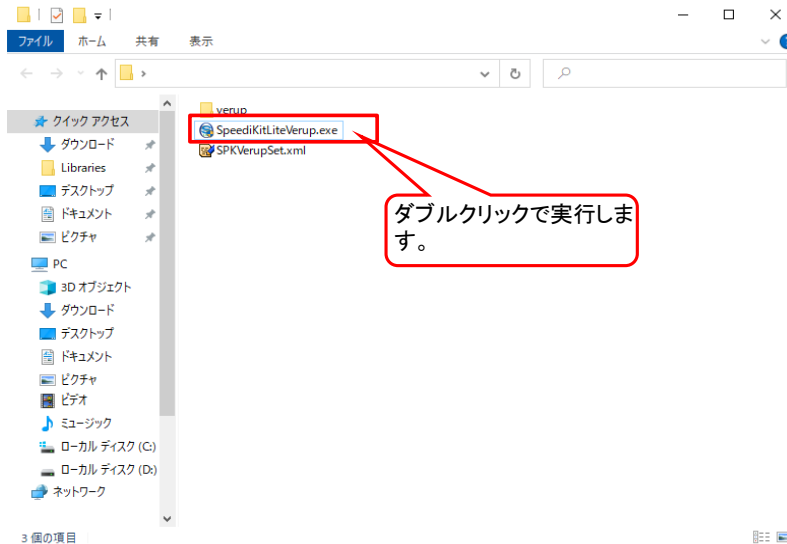
- ③ ダウンロードしたzipファイルを「すべて展開」(解凍)してください。  
※PCの設定によっては“.zip”(拡張子)が表示されない場合もあります。



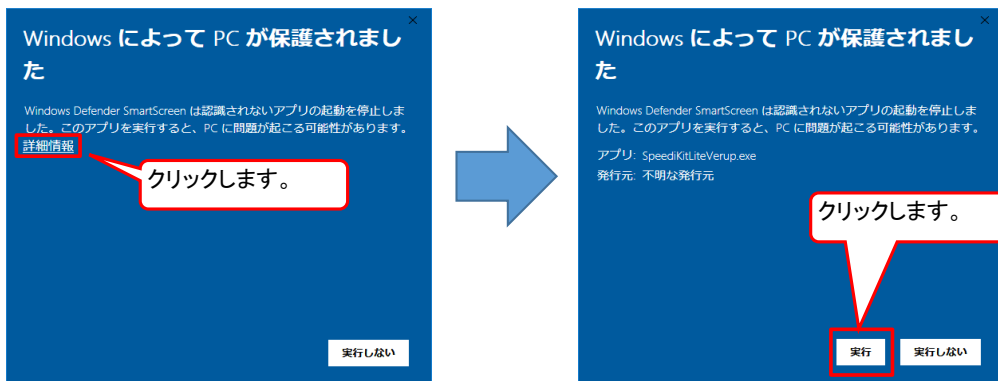
### 注意事項

zipファイルを「すべて展開」(解凍)せずに実行した場合、エラーとなりますので必ず解凍後に以下の作業を実施してください。

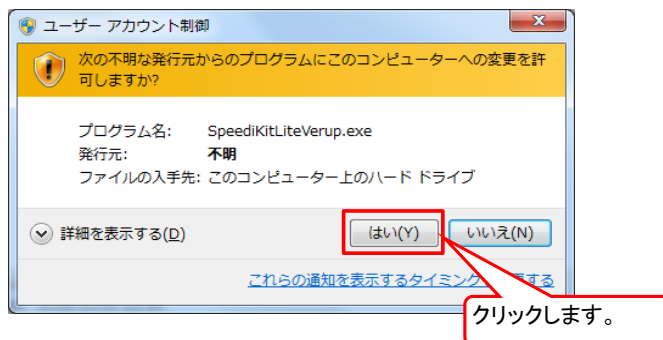
- ④ 手順③で解凍したフォルダ内の「SpeediKitLiteVerup.exe」を実行します。



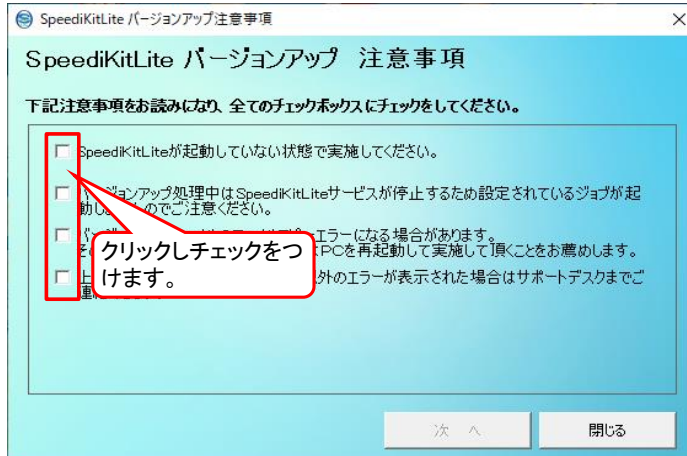
- ⑤ 以下の画面が表示された場合は「詳細情報」リンクボタンをクリックし、続けて表示された「実行」ボタンをクリックします。  
※OS/セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。



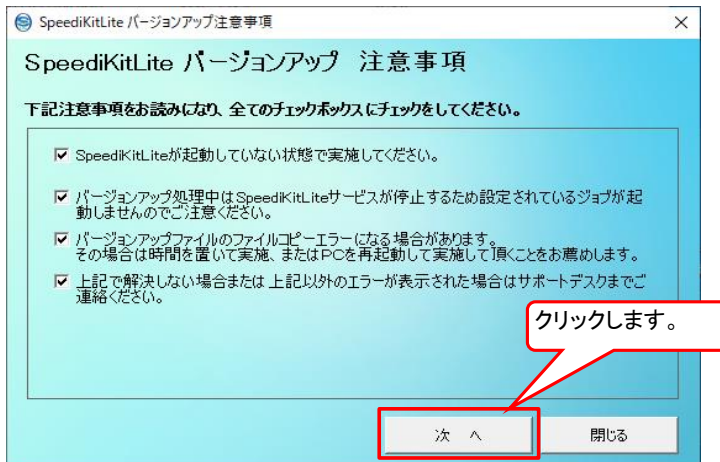
- ⑥ ユーザーアカウント制御ダイアログが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。  
※OS/セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。



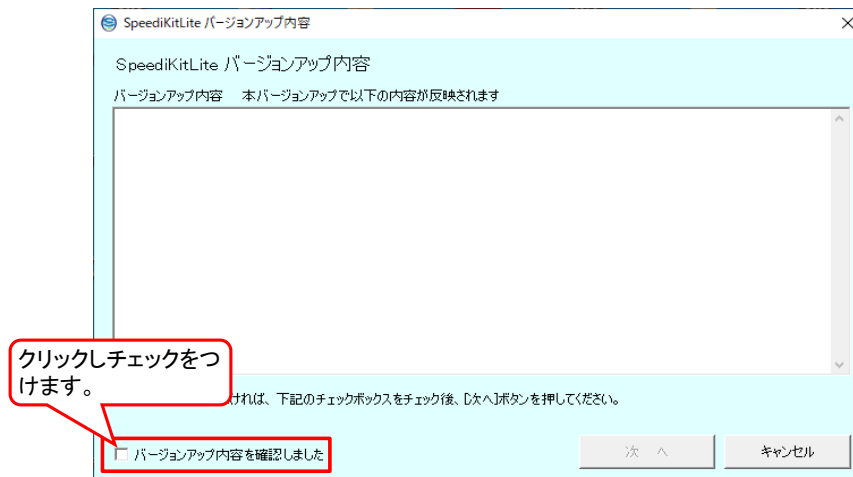
- ⑦ SpeediKitLite/バージョンアップ注意事項画面が表示されます。  
内容をお読みになり、内容を確認したら左側のチェックボックスをチェックします。



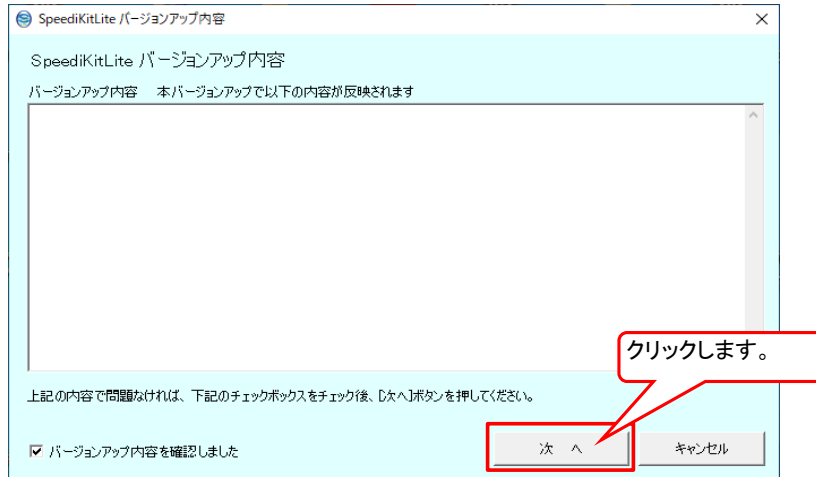
- ⑧ 全てのチェックボックスにチェックをすると「次へ」ボタンが押せるようになります。  
「次へ」ボタンをクリックします。



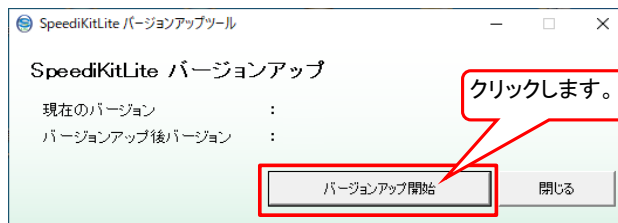
- ⑨ SpeediKitLite/バージョンアップ内容画面が表示されます。  
バージョンアップ内容をお読みになり、内容を確認したら「バージョンアップ内容を確認しました」チェックボックスをチェックします。



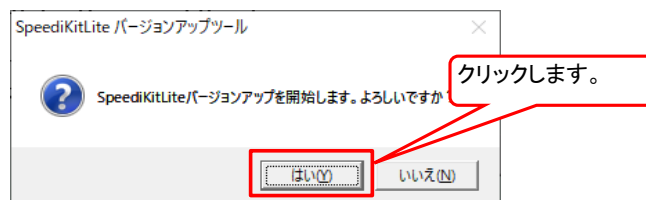
- ⑩ 「バージョンアップ内容を確認しました」チェックボックスにチェックをすると「次へ」ボタンが押せるようになります。「次へ」ボタンをクリックします。



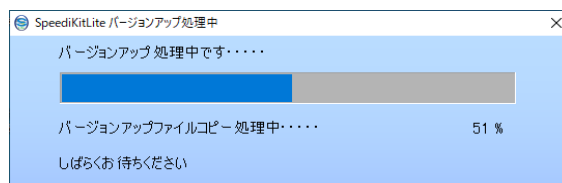
- ⑪ バージョンアップ開始画面が表示されます。「バージョンアップ開始」ボタンをクリックします。



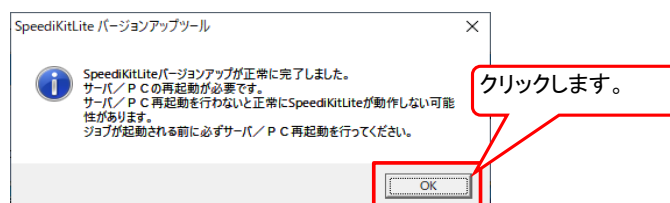
- ⑫ バージョンアップ開始確認メッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックします。



- ⑬ バージョンアップ処理が開始されます。終了までしばらくお待ちください。



- ⑭ バージョンアップ処理が完了すると以下の完了メッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



- ⑮ **サーバ/PCの再起動を実施します。**  
※サーバ/PCを再起動しないとモジュールが反映されずにエラーの原因となる可能性がありますので必ず実施してください。

- ⑩ SpeedikitLiteを起動します。  
画面のタイトルバーのバージョン表記が最新のバージョンになっていることを確認してください。  
また、同時にサービスが稼働中になっていることも確認してください。



以上でバージョンアップは完了となります。  
**「BMS2.2の仕入計上メッセージ」をご利用になりたい場合は次頁をご参照のうえ、  
設定の変更をお願いします。**

## 【BMS2.2 仕入計上メッセージの利用方法】

BMS2.2の仕入計上メッセージをご利用になりたい場合、**スキーマバージョンの設定を[2.2]に変更する必要があります。**以下を参照し設定を変更してください。

※BMS2.2の仕入計上メッセージを利用しない場合は設定変更は不要となります。

※仕入計上データのスキーマバージョンの設定とSpeedikitLiteが処理可能なデータの関係は以下の通りです。

スキーマバージョンの設定が2.0・・・BMS2.0のデータの処理のみ可能

スキーマバージョンの設定が2.2・・・BMS2.0とBMS2.2の両方のデータの処理が可能

よって、スキーマバージョンの設定を2.2に変えても従来のBMS2.0のデータの受信は引き続き可能です。

- ① SpeedikitLiteを起動し、「接続先管理」をクリックします。



- ② 仕入計上メッセージを設定変更する接続先の通信ファイル設定「設定」ボタンをクリックします。



- ③ データ種一覧内の「百貨店」仕入計上の「選択」にチェックをし、「設定変更」ボタンをクリックします。



- ④ 画面下部に表示されたデータ種設定変更の「BMSスキーマバージョン」コンボボックスから「2.2」を選択します。

通信ファイル設定画面

接続先名称 サンプル接続先

選択	利用	データID	データ種	送受信	BMSv	ドキュメント形式	ドキュメント種別	処理設定	レイアウト設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1018	百貨店)返品	受信	2.0	SecondGenEDI	Purchase_ReturnNotific		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1019	百貨店)送送<下	受信	2.0	SecondGenEDI	Consignment_ReturnNc		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1020	百貨店)送送<上	送信	2.0	SecondGenEDI	Consignment_ReturnNc		CSV設定 固定長設定
<input checked="" type="checkbox"/>	する	B1021	百貨店)仕入計上	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Purch	処理設定	CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1022	百貨店)支払案内	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Paym		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1023	百貨店)POS売上<	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Sales		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1024	百貨店)POS売上<	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Sales		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1025	百貨店)店頭在庫	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Inven		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1026	百貨店)店頭在庫	送信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Inven		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1027	百貨店)店頭在庫	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Inven		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1028	百貨店)POS売上<	送信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Sales		CSV設定 固定長設定

独自データ種新規作成 独自データ種削除 設定変更

利用有無 する BMSスキーマバージョン 2.2  
 データ種 百貨店)仕入計上 ドキュメント形式 SecondGenEDI  
 処理内容 受信 ドキュメント種別 DepartmentStore\_PurchaseReco

キャンセル 保存

[2.2]を選択します。

- ⑤ 「保存」ボタンをクリックします。

通信ファイル設定画面

接続先名称 サンプル接続先

選択	利用	データID	データ種	送受信	BMSv	ドキュメント形式	ドキュメント種別	処理設定	レイアウト設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1018	百貨店)返品	受信	2.0	SecondGenEDI	Purchase_ReturnNotific		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1019	百貨店)送送<下	受信	2.0	SecondGenEDI	Consignment_ReturnNc		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1020	百貨店)送送<上	送信	2.0	SecondGenEDI	Consignment_ReturnNc		CSV設定 固定長設定
<input checked="" type="checkbox"/>	する	B1021	百貨店)仕入計上	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Purch	処理設定	CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1022	百貨店)支払案内	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Paym		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1023	百貨店)POS売上<	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Sales		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1024	百貨店)POS売上<	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Sales		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1025	百貨店)店頭在庫	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Inven		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1026	百貨店)店頭在庫	送信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Inven		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1027	百貨店)店頭在庫	受信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Inven		CSV設定 固定長設定
<input type="checkbox"/>	しない	B1028	百貨店)POS売上<	送信	2.0	SecondGenEDI	DepartmentStore_Sales		CSV設定 固定長設定

独自データ種新規作成 独自データ種削除 設定変更

利用有無 する BMSスキーマバージョン 2.2  
 データ種 百貨店)仕入計上 ドキュメント形式 SecondGenEDI  
 処理内容 受信 ドキュメント種別 DepartmentStore\_PurchaseReco

キャンセル 保存

クリックします。

- ⑥ 「はい」ボタンをクリックします。

通信ファイル設定画面

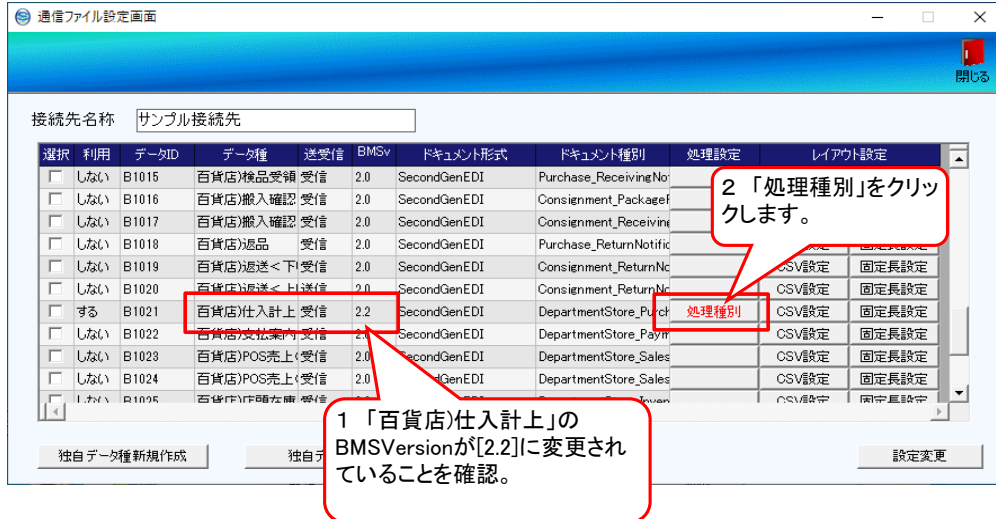
保存しますが、よろしいですか?

はい

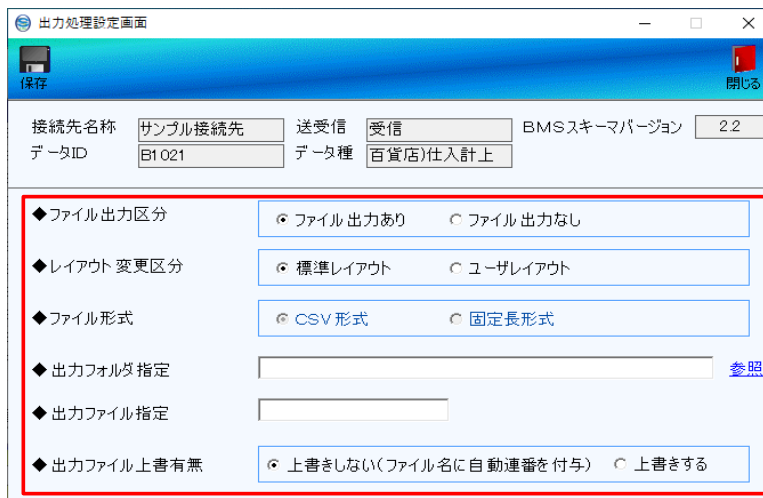
クリックします。



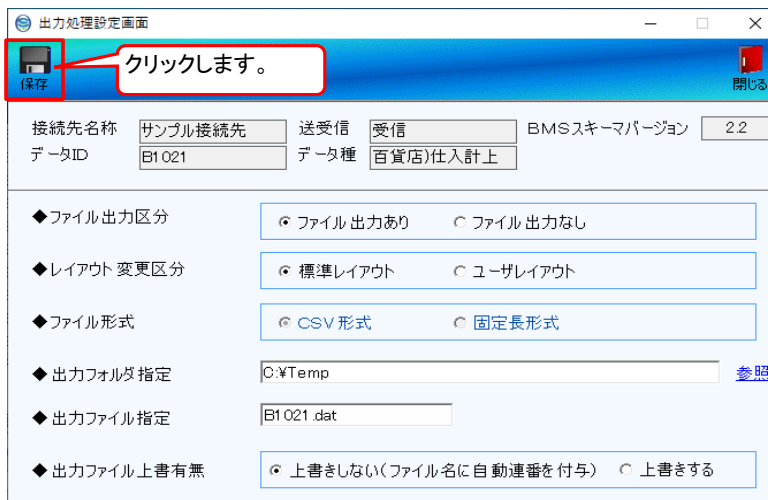
- ⑦ データ種一覧にて「百貨店)仕入計上」のBMSversionが「2.2」に変更されていることを確認し「処理種別」ボタンをクリックします。



- ⑧ 出力処理設定の各項目を設定します。  
 ※設定値はお客様によって異なるため、入力値については御社管理者様にご確認ください。  
 ※設定方法につきましては、以下操作マニュアルのP29「7-4 処理設定」をご参照ください。  
 ◆操作マニュアル  
<http://www.iteran.jp/speedikitLite/download/manual/OpeMan.pdf>

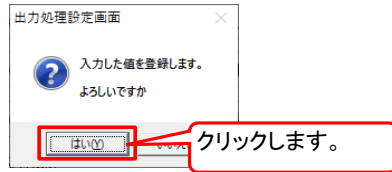


- ⑨ 設定完了後、「保存」ボタンをクリックします。

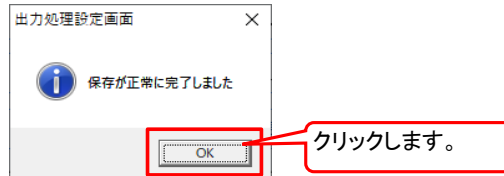




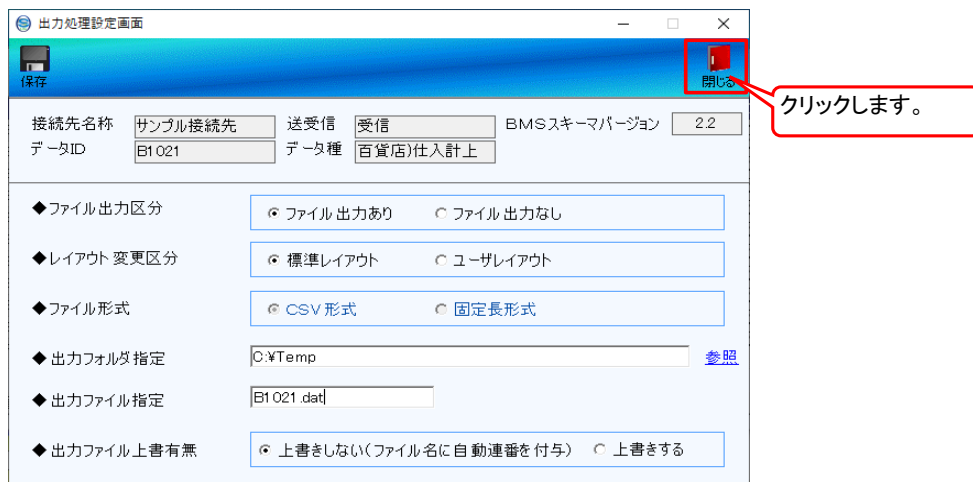
- ⑩ 「はい」ボタンをクリックします。



- ⑪ 「OK」ボタンをクリックします。



- ⑫ 「閉じる」ボタンをクリックします。



- ⑬ ユーザレイアウトをご利用の場合はレイアウト設定の「CSV設定」または「固定長設定」からレイアウト設定を行います。

※**ユーザレイアウト設定をご利用される場合のみ設定してください。**

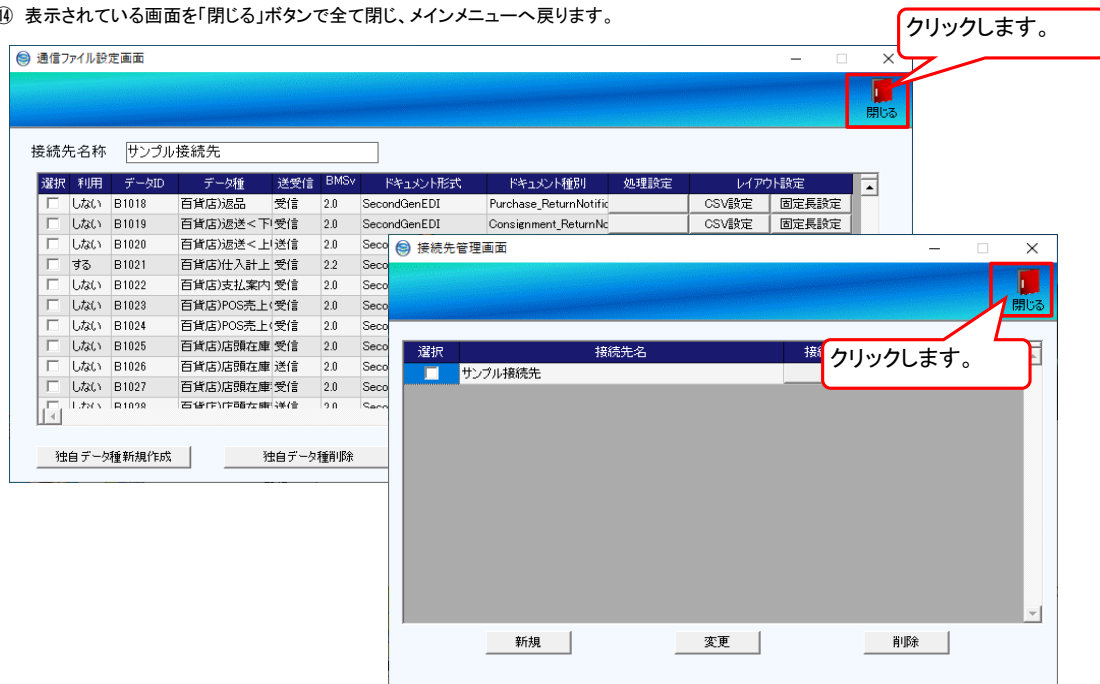
※設定方法につきましては、以下ファイルレイアウト設定マニュアルをご参照ください。

◆ファイルレイアウト設定マニュアル

<http://www.iteran.jp/speedikitLite/download/manual/FileSetup.pdf>



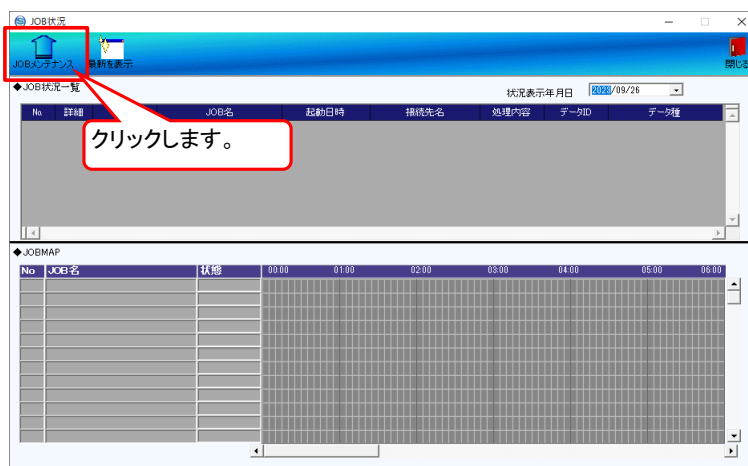
- ⑭ 表示されている画面を「閉じる」ボタンで全て閉じ、メインメニューへ戻ります。



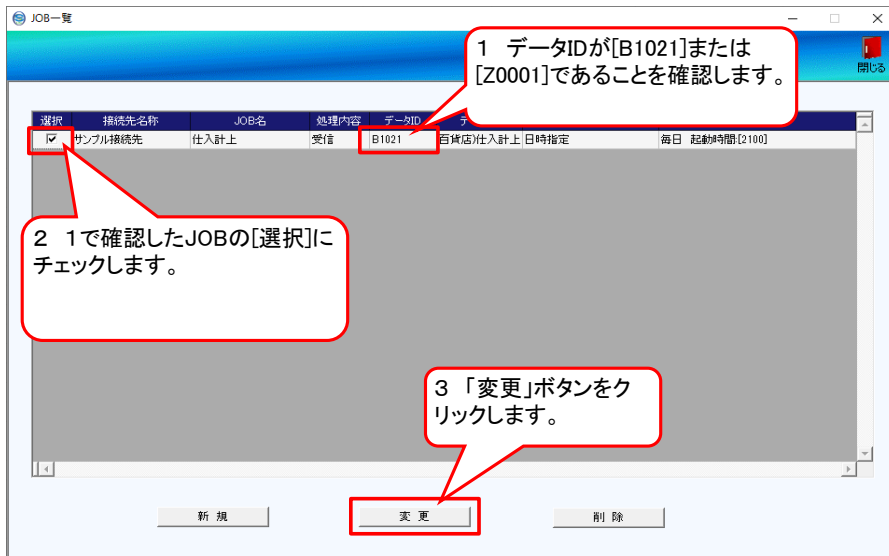
- ⑮ 続きまして、変更した仕入計上メッセージの受信JOBの再保存を行います。  
 メインメニューの「JOB管理」をクリックします。  
 ※既にBMS2.0の仕入計上メッセージのデータを受信している場合、BMS2.2の仕入計上メッセージのデータを受信するには仕入計上データを受信するJOBのスキーマバージョンを更新する必要があるため、JOBの設定の再保存を実施します。  
 ※**新規にBMS2.2の仕入計上メッセージのデータを受信する場合は、以降の作業は不要です。**新規に仕入計上データを受信するJOBを登録してください。新規にJOBを登録する方法につきましては、以下操作マニュアルのP43「7-6 JOB登録」をご参照ください。  
 ◆操作マニュアル  
<http://www.iteran.jp/speedikitLite/download/manual/OpeMan.pdf>



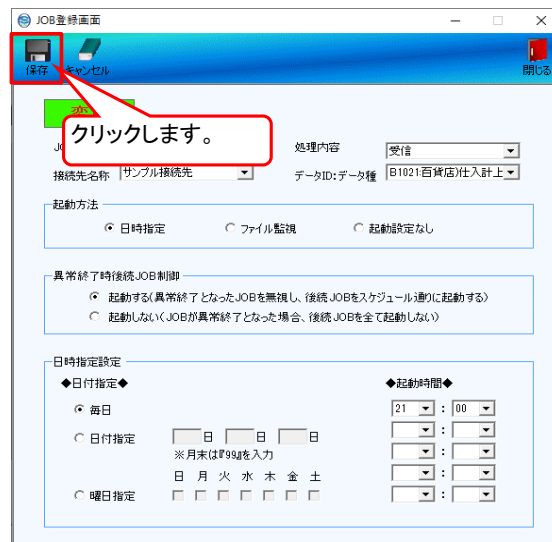
- ⑯ 開きましたJOB状況一覧画面の「JOBメンテナンス」ボタンをクリックします。



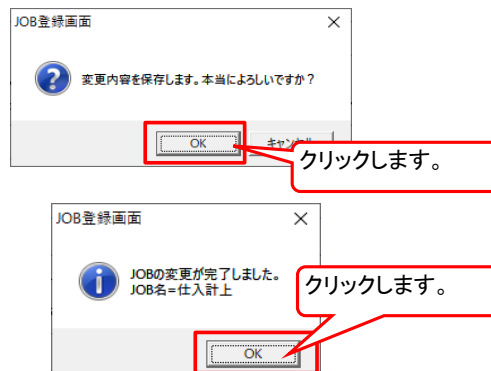
- ⑰ 「JOB一覧」が表示されたら、スキーマバージョンの設定を2.2に変更した接続先のJOBのうち、「データID」が「B1021」または「Z0001」になっているJOBの「選択」にチェックし「変更」ボタンをクリックします。  
 ※データIDが「B1021」の場合はデータ種「百貨店」仕入計上」の受信JOB、データIDが「Z0001」の場合は全データ種の一括受信JOBであることを表します。  
 ※「データID」が「B1021」または「Z0001」になっているJOBが複数ある場合は⑰以降の作業をJOBの数だけ繰り返す必要があります。



- ⑱ 画面内の各設定項目は変更せずに「保存」ボタンをクリックします。



- ⑲ 表示されたメッセージに続けて「OK」をクリックします。



※メッセージ中の「JOB名」はあくまで一例です。  
 実際はお客様がJOBに設定したJOB名が表示されますのでご注意ください。

- ⑩ 表示されている画面を「閉じる」ボタンで全て閉じます。  
※SpeedikitLiteを終了しても問題ありません。



以上でBMS2.2の仕入計上メッセージを利用するための設定は完了となります。